

2 助成対象のまちづくり活動を行ったふりかえり

申請書に記載の活動の「目的、目標、計画」に基づきふりかえりをご記入ください。

<p>(1) 目標達成 (活動の目標をどの程度達成できたか、達成できなかったものがあればその理由など)</p> <ul style="list-style-type: none">・目標1：日常的に役立つ、いざ災害でもワンセットで役立つ事例を検証すること →災害時に役立つLPガス式の発電機を、町内会の施設整備に合わせて導入してもらい電源のない公園の草刈りに活用しつつ、災害対応としてスマホの充電や非常用照明等に利用できることを確認できた。・目標2：共感を得た地域住民が自主的に参加して実践すること →公園の草刈りや清掃を毎月実施したことで、地域住民の共感を得ることができ、自主的に参加してもらえる基盤作りができた。「フェーズ・フリーな防災」を10月の鳴海地祭り行事で広報する準備をしていたが、コロナ禍で行事が中止になった。そこで、1月の左義長祭りで広報活動ができた。コロナの影響は大きかったが、自主的な地域活動の重要性が認識され、共感を得ることができた。
<p>(2) 活動の成果（参加者や地域住民の評価、活動を通して得られた成果など）</p> <ul style="list-style-type: none">・当地域には児童の通学見守りや公園の草刈りを有志が個人的に取り組む下地があった。そこに問題意識を持ったメンバーが今回集まり、公園の草刈り活動を協力して取り組みながら、地域防災の進め方を考える活動母体を作ることができたことが本活動の成果。草刈り後の公園には多くの児童が遊びに来ることになり、自主的な活動への達成感と職歴の違うメンバーの技量が有効に働き互いに刺激になって楽しく進めることができた。・フェーズ・フリーな取組みについて、チラシを作成して地域住民の方にも理解してもらえぬ機会を得た。さらに、地域防災について調査するため、本やネット情報を数多く調査分析して型ファイルにまとめ、説明用のプレゼン資料を作成することができた。新しい取組みには、地域住民の方からの反応もよく、初期の目的は達成できた。
<p>(3) 活動における工夫（活動の目標達成のために工夫した点など）</p> <ul style="list-style-type: none">・参考になる書籍を調べるため、名古屋市と大府市の図書館、名古屋都市センターの図書館を活用し、130冊以上通読した。その中で本活動に直結するものは購入して熟読した。・本と合わせてインターネット情報も参考にして、「フェーズ・フリーな防災対策」の具体的な取組みを理解できるように資料作成し、事例のLP式発電の意味付けを説明した。・当初は地域住民も半信半疑であったが、電源のない公園の草刈り作業で実際に発電して電動ツールを利用し、後で照明やスマホ充電もできることを体験できる機会を設け、百聞は一見に如かずで、共感者の輪を広げるように工夫した。
<p>(4) 活動の改善点（課題や反省点と、それを踏まえ今後の改善などを具体的に）</p> <ul style="list-style-type: none">・コロナ禍が早い段階で解消すると推測していたのが反省点である。人と人の交流が希薄になり、災害時の共助への取組みが手薄になっている今こそ、より取り組む必要がある。・改善点は、3密を避けるために屋外活動を中心にして、スマホ・パソコン等のIT活用を拡大すること。コロナ禍の中でも工夫しながらまちづくり活動を継続している事例を参考にしながら、楽しみながら粘り強く継続していきたい。高齢者のデジタルデバインドが課題であるが、初歩のスマホ教室への参加を希望する声も多い。名古屋市の支援制度も利用したい。
<p>(5) 次年度の活動計画（具体的な活動の見直しなど）</p> <ul style="list-style-type: none">・次年度もコロナ禍は継続するものとして3密には十分に留意しながら活動を計画する。今年度と同様に公園の草刈り活動を基軸にして、公園や公民館の庭先での屋外活動を中心に検討していく。例えば、住民も参加する一斉清掃後に枯草による焼き芋パーティやLPガスをコンロに使う災害時の炊出しの訓練を実施する等、アウトドアの遊びと防災を組み合わせる行事を実施し、住民参加で互いに支え合いみんなで集う機会を増やせるように工夫して進めることをメンバーと計画している。
<p>(6) 活動を進めるうえで、助成事業について改善を望むこと</p> <ul style="list-style-type: none">・メンバーの積極的な協力を得やすくするため、参加活動の支援を拡大してほしい 例 スタッフメンバーが情報収集、関係する講演会に参加するための交通費 事務局から講演会の紹介がいろいろあるが、交通費が支出できれば参加しやすい

助成対象のまちづくり活動の実施記録

実施記録は1ページにおさまるように記入してください。

年	日付	活動項目	活動内容	参加者数や印刷物の発行部数等
令和4年	6/21 6/26	事前の草刈り 住民参加の一斉清掃 活動打合わせ	草刈り後にメンバーで意見交換 天日で減容化し一斉清掃の年間行事 でゴミ袋詰めと清掃活動	スタッフ7名 参加者35名
	7/18	LPガス発電機の 試運転と児童公園 の草刈り・剪定に 利用 活動打合わせ	町内会で導入したLPガス発電機 を公園の草刈りや垣根の剪定に利 用し、活動後の反省会で災害時の 利用について協議	スタッフ8名
	8/11	児童公園の東側沿 道 草刈りと清掃 活動打ち合わせ	LPガス発電機を使用後に公民館 で災害時の照明・スマホ充電の実 施と検討会	スタッフ7名
	9/26	汐田公園の草刈り 清掃活動 活動打ち合わせ	草刈りと清掃活動をLPガス発電 機を使用、反省会で公園の災害利 用の具体事例を協議	スタッフ8名
	10/8	児童公園の安全対 策、垣根の伐採 活動打ち合わせ	垣根が視界を遮断し児童の飛出し 危険が指摘されたので、出入り口 周辺の垣根を伐採 安全なまちづくりに貢献できた事 でメンバーの満足度アップ	スタッフと 町内会役員 11名
	11/3	まちづくりトーク ショーに参加	事務局からメールで講演の紹介が あり、代表して参加して情報入手	代表1名参加
	11/20	扇川沿道の草刈り と清掃活動 活動打ち合わせ	草刈り活動後に、上記の講演内容 をメンバーに説明。まちづくり活 動の工夫点を議論	スタッフ8名
	12/5	汐田公園の樹木の 剪定と環境美化 活動打ち合わせ	冬期の樹木剪定をLPガス発電機 を活用して実施、作業後に左義長 の準備事項を協議	スタッフ9名
令和5年	1/14	「左義長祭り」に 合わせて住民への 広報活動	町内会の左義長祭り公民館の庭先 で実施し、同会場で広報活動 事前に連絡して、活動内容を視察 してもらう	スタッフ8名 参加者17名 ちらし17部 配布
	1/30	町内回覧物として 配布	ちらしを町内回覧物として印刷し 配布による広報活動	配布ちらし 21部
	2/12	活動内容の打合せ	来年度に向けて活動内容の議論	スタッフ8名

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

スタートアップ部門 精算確認書

1 支出

助成対象のまちづくり活動における支出をご記入ください。

費目 手引きの費目を参照	活動項目	領収書番号	金額 (円)	
① 助成対象事業支出額			50,443	
① 内訳	消耗品費 文房具 (事務キチ) コピー用紙 A4 情報整理用としてクリアホルダー リングファイル、型ファイル ポストイット B5ノート プリンター用インク (Joshin 電機) キヤノン G6030 用 インク ブラック Y M C 4色 文房具 (事務キチ) プレゼン用ラミネートフィルム クリアファイル コピー用紙 A4 文房具 (ダイソー) A4 ファイルケース、クリップボード 2リングファイル、仕切りインデックス 文房具 (アマゾン通販) インクジェット用紙 ちらし用厚手版 ホチキス 冊子用タテヨコ ホチキス針 情報整理用インデックス付箋 ちらし入れのカタログケース コピー用紙 追加	① ④の一部 ⑤ ⑥ ⑧ ⑨ ⑩の一部 ⑪	9,669 6,593 4,592 1,540 2,430 3,449 3,198 2,966	
	物品費 USBメモリ (Joshin 電機) 3ヶ パソコンデータ記録用 32GB 64GB USBハブ (アマゾン通販) 多数スマホ充電のデモ実施用 SDメモリ (アマゾン通販) デジカメ動画記録用 256GB	④の一部 ⑩の一部 ⑩の一部	4,320 2,580 2,684	
	資料費 参考図書の購入 (アマゾン通販) ・フェーズフリーコンセプト ・食で実践フェーズフリー ・スマホで防災 ・新しい防災のきほん事典 ・防災グッズ完全ガイド	② ③ ⑦	812 2,970 2,640	
	まちづくり活動助成金 (申請金額)			50,000

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。